

# 救急受診の目安・判断



医師は、①見た目・様子 ②息づかい ③顔色・皮膚 などから、総合的に判断しています。

ふだんから子どもの様子をみている保護者も、これらの変化に気づくことができます。

## ①見た目・様子

- ・好きなおもちゃなどに興味を示すか
- ・手足をよく動かすか
- ・目線があうか
- ・泣き声や声が弱々しくないか

## ②息づかい

- ・いつもに比べて息が荒くないか
- ・息をする際に変な音がしていないか（ゼイゼイなど）
- ・肩で息をしていたり、鼻をピクピクさせるような息をしたりしていないか

## ③顔色・皮膚

- ・顔色や手足の色がわるくないか
- ・手足が冷たくなっていないか



①②③のいずれかに  
問題があれば、すぐに  
受診することを  
おすすめします。



## 要 観 察

1回の観察で問題がないと判断した場合でも、  
くり返し観察することが重要です。



神戸百年記念病院 附属

すこやかクリニック

文献：医歯薬出版株式会社

「ママ&パパにつたえたい

子どもの病気ホームケアガイド」より